

一人1台タブレットの活用について

Society5.0時代を生きる子どもたちのために、一人1台のタブレットが配布され、授業や家庭学習の充実、家庭との連絡の効率化等に寄与できるよう活用方法を試行錯誤しています。また、タブレットの持ち帰りも実施していますが、家庭での活用方法についても模索しています。

タブレットが導入されるに当たってキーワード的に使われているのは「『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実」ですが、活用方法自体をアップデートしながら更なる有効活用につなげていきたいと思っております。

現在取り組んでいる内容や、今後、導入・充実していく予定の取組

授業改善のために

- タブレットを使うことが効果的な場面で活用します。
- 教材提示の場面で
- 意見交流の場面で
- 個々の興味関心に応じた学習の場面で
- 調べ学習の場面で
- 学習成果の発表の場面で
- 授業の振り返りの場面で

家庭学習の充実のために

- これまでの紙の学習に加え、タブレットのアプリ等を活用しながら効率的・効果的に家庭学習ができるようにしていきます。
- eライブラリー
- ミライシード
- Google Classroom
- 授業の振り返り

家庭連絡等の効率化のために

- 学校からの情報発信のうち、ペーパーレス化した方がよいものは導入していきます。
- 各種通信類
- 学校評価アンケート
- 休校の際の連絡
- GoogleMeet等によるオンライン学活

感染症流行時の活用

【利用に関するお願い】

- ①持ち帰り 家庭学習の充実や家庭との連絡の効率化のため、電源アダプターをご家庭に置いておき、タブレットのみ学校と家庭を往復する形を原則とします。
- ②Wi-Fi環境 Wi-Fiに接続するため、みどり市ではモバイルWi-Fiルーターの貸出も行っておりますので、学校へご相談ください。
- ③充電 1日1回、ご家庭での充電をお願いいたします。
- ④保護ケース 落下や圧迫による破損防止、防水のための保護ケースをご準備ください。学校指定のものはありません。タオル等、タブレットを保護できるものであれば各ご家庭の判断でどのようなものでも結構です。
- ⑤故障・紛失の補償 故障・破損・紛失時には、すぐに学校までご連絡ください。

基本ルール

タブレット・電源アダプター、Wi-Fiルーターは市から貸与されたもので、個人の所有物ではありません。卒業時や転出時には元の状態に戻して返却していただきます。そのため、既にご提出いただいておりますが、使用に当たっては、「学習用端末等貸与同意書」のご提出が必要となります。(右のQRコード参照)



学習活動での使用

- *学校から配布されたタブレットは学習活動のために使用します。
- *ゲームや遊びの目的では使用できません。
- *学校と家庭のみで使用します。

丁寧な取扱いを

- *タブレットは精密機械で、たいへん壊れやすいものです。注意深く、丁寧に使用してください。
- *卒業生が返却したものを新生が入生が使用します。気持ちよく使用できるよう、きれいな状態を保つようにしてください。

家庭で使用

- できる時間は？
- *家庭では22時から6時までは、インターネットにつながりません。
- *健康面にも配慮しながら、効果的に活用できるよう工夫をお願いします。

安心安全なネットワークの活用

- *インターネットで閲覧した履歴は、全てサーバー内に記録が残ります。
- *IDやパスワードを人に教えたり、悪口を書き込んだりすることは、絶対に行ってはいけません。
- *インターネット上に写真やプロフィールなどの個人情報には載せないでください。
- *有害サイトに接続できないよう制限がかけられていますが、おかしいと感じたら、すぐに接続を切ってください。

故障・破損・紛失時の補償は？

- *基本的に学校でも家庭でも学習活動で使用し、ルールに則って使用している場合には、学校で対応します。
- *故意の破損・紛失、ルール外での使用等がある場合には、保護者様に必要経費をご負担いただく場合があります。



参考資料QRコード



タブレットの基本的な使い方・約束



タブレット活用ハンドブック



Googlemeetの使い方(家庭用)



ドリルパークの使い方



eライブラリダウンロード学習



タイピング練習



タブレットケース参考